



特集

コンテンツビジネスの 今を多面的に探る

多チャンネル・多メディア時代に求められる
コンテンツ制作とは

INTERVIEW

- 9 椎名和夫氏 実演家著作権隣接権センター・CPRA運営委員
- 12 小沢英治氏 (株)ディ・コンプレックス プロデューサー

Reports

- 14 12月1日、遂にNHKオンデマンドサービス開始



PICK-UP CS Channel

- 6 2009年に20周年
映画体験の輪を広げる「ムービープラス」

短期連載シリーズ

- 16 今、注目のハードウェア&ソリューション
「Inter BEEレポート」

REPORT

- 24 「APSCC 2008」 取材・文/神谷直亮
- 26 「CEATEC JAPAN 2008」 取材・文/神谷直亮



Light My Fire

- 84 松田悟志さん×福島和可菜さん
釣りビジョン「ギアステーション」

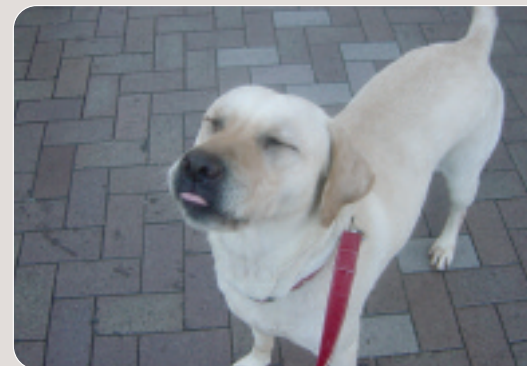


シリーズ

- 18 “プロなら知っておきたい基礎知識”～通信・放送法制度を読み解く～ ⑩ 文/砂川浩慶
- 20 地上デジタル放送・成功の条件 ⑫ 文/天地 諒
- 28 メディアまんだらげ ⑫ 「『ケーブル年鑑』:ワタクシ流の楽しみ方」 取材・文/猪股英紀
- 30 西 正が解く!メディア業界HOT NEWS ⑫ 文/西 正
- 32 発信!CS放送の現場から ⑫ 文/持永秀樹
- 33 考えるメディア ⑫ 文/福田 淳
- 34 ケーブルをゆく ⑫ 取材・文/小坂 博
- 35 @ケーブルビジネス考 ⑫ 文/佐野匡男
- 58 IP放送研究 ⑫ 文/西 正
- 59 メディア関係者のための資本市場入門 ⑫ 文/ウォール街のネコ
- 60 アジア衛星TV最新情報 ⑫ 文/長瀬博之
- 62 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
- 66 Official Information
スカパーJSAT/日本ケーブルラボ/衛星放送協会/ケーブルテレビ情報センター
- 70 Information 新作映画/映画ランキング/新刊本紹介
- 73 NEWS FILE 10月27日～11月28日の主な動き
- 82 いやべ～ ⑫ 特派員/毒島大輔、青木信自、横溝友孝、内山貴雄
- 83 喰始の珍品コレクション こんなモノがあった! ⑫ 文/喰 始
- 86 へたウマ“B”級レシピ ⑫

DATA

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 36 BS/CS/CABLE/BB加入動向 | 53 BSデジタル放送Channel Line Up |
| 40 CS-CHANNEL RANKING&MOVING | 54 ケーブルテレビTEL&URL |
| 44 スカイパーフェクトTV! Channel Line Up | |
| 48 110度CSデジタル放送Channel Line Up | 88 購読オーダーシート |
| 50 IPTV事業者Channel Line Up | 89 定期購読のおすすめ |
| 52 CSチャンネル別プラットフォーム一覧 | 90 バックナンバー一覧 |



Profile ナナ ラブラドルレトリバー・♀・7歳
Owner 広兼祐介 (株)ジュピターテレコム
ジュピターTVカンパニー マーケティング企画部 広報担当

このコーナーでは、あなたのペットを紹介します。どしどし投稿ください。ペットのプロフィール(名前・種類・雌/雄・年齢)、飼い主さんのお名前・肩書き、コメント(500字程度)をご記入のうえ、ペットの写真(できれば飼い主さんとの2ショット)を添付して、次のアドレスまでお送りください。掲載に際しては、編集部より事前にご連絡します。→pet@satemaga.co.jp

多忙メディア人の My Partner, My Pet 12

Comment

7年前の夏でした。我が家に待望の女の子がやってきました。ラブラドルレトリバーの可愛らしいワンちゃん。名前を「ナナ」と命名。ゴツゴツしたウチの父親からは想像もできないネーミングセンスに、違和感を感じたのを今でも憶えています。当時は「盲導犬クイールの一生」というドラマが流行っていて、「将来この子もあんな賢い犬になるのか」と淡い期待を抱いていました。が、しかし……、やって来たその日から、壁紙を食べ剥がしたり、自分の背丈の3倍はある檻を飛び越えたり、公園での散歩で放し飼いにしたらネズミをくわえて戻ってきたり……。とても落ち着きがなく、本当に盲

導犬になる犬なのかと、ただただ疑念を抱くばかりでありました(やはり飼い主に似るのでしょうか?)。それでも、家族内でケンカがあったり、私が酔っ払って帰ってきたり、または女性にフラれて帰ってきたりすると、すぐに近寄ってきて、クンクン言いながら慰めてくれるのです。初めて「空気の読める」お利口な犬なのだと感じました。これからずっと、我が家の“癒しの存在”であり続けて欲しいと思います。同時に、まさか犬から学ぶとは思いませんでしたが、私も「空気の読める社会人」になれるよう努めて参りたいと思う今日この頃でございます。